

2017年3月29日

2017（平成29）年度 一橋大学経済学部  
グローバル・リーダーズ・プログラム  
「ベルギー・フランス短期海外調査」の実施について（募集要項）

1. 趣旨と背景

- 経済学部では、2013年度より「グローバル・リーダーズ・プログラム」が本格始動しました。本プログラムでは、経済学の専門的知識とともに、グローバル経済の現場感覚を備え、自ら世界の諸課題の発見と解決に努め、優れたコミュニケーション能力を持って多様な国々の人々と対話できるリーダーの育成を目指しています。
- 本プログラムの一環として、2017年度には、ベルギー（ブリュッセル、ルーヴェン）、フランス（パリ、ゲランド）での短期海外調査を行います。ルーヴェン・カトリック大学（交渉中）およびパリ第7大学（ほぼ決定）で討論会と交流会、UNESCO 本部見学（予定）、在仏企業の訪問、文化遺産の見学、ヨーロッパの環境・食文化の取り組みの視察などを通して、EU 政治経済の現状、各国の経済や文化の特質についての理解を深めるとともに、EU が成立した歴史的背景や意義を確認します。この一連の調査活動を通じて、学部学生の問題意識の向上と動機づけを図ることを目指します。
- 本調査は、三井住友銀行寄附講義「国際経済分析と金融の作法」（2016～2018年度）の資金提供による参加型実地教育として行われ、2016年度にはフランスとスイスで実施されました。

2. 履修条件

- 本調査は「海外調査 A」（冬季授業休業期間、4 単位）の履修登録を前提とし、原則として太田先生の「基礎ゼミナール A」（秋・冬学期、火曜 4 時限、2 単位）および松本先生の「基礎ゼミナール A」（春・夏学期、月曜 4 時限、2 単位）と一体で運営しますので、両ゼミナールへの履修登録が必要です（海外調査 A の履修登録は学生個人ではなく、担当教員が一括して行います）。
- 参加を希望する学生は、3月29日（水）13：30～の説明会（場所：法人本部棟 3階経済学研究科事務室）に出席し、下記6. 応募要領に従って、4月5日 13時までに参加申請書を提出して下さい。
- 海外渡航が困難な一部学生については基礎ゼミナールのみの参加を認めますが、海外調査のみの参加は認めません。また、自己都合による途中辞退は、やむを得ない事情を除いては原則として認めません。
- 海外調査 A（グローバル教育ポートフォリオ科目）の成績報告および登録は翌学期以降となるため、この成績を当該年度の進学や卒業判定に含めることは出来ません。

### 3. 調査実施スケジュール案

2018年1月20日（土）～1月30日（火）10泊11日（内機内一泊）

（日程およびスケジュールは、今後ベルギーおよびフランス側、またその他関係者との調整により変更の可能性があります。訪問先のアレンジは本学にて対応します。）

#### <旅程案>

日 程	活 動	宿 泊
1月20日（土）	東京（空路）→ブリュッセル（専用バス）→ルーヴェン市内ホテル	ルーヴェン泊
21日（日）	午前：討論会準備 午後：ルーヴェン市内を視察（徒歩）	ルーヴェン泊
22日（月）	午前：ホテル（徒歩）→ルーヴェン・カトリック大学での討論会 昼～午後：交流会→ホテル（徒歩） 夕方：ルーヴェン→ブリュッセル→ホテル（専用バス）	ブリュッセル泊
23日（火）	午前：ブリュッセル市内を視察（公共交通機関） 午後：企業訪問（半日専用バス） 夜：ブリュッセル如水会との懇親会→ホテル（公共交通機関）	ブリュッセル泊
24日（水）	午前：ホテル（送迎バス）→ブリュッセル南駅（高速鉄道）→パリ北駅（送迎バス）→ホテル 午後：在仏企業訪問（半日専用バス） 夜：パリ如水会との懇親会→ホテル（公共交通機関）	パリ泊
25日（木）	午前：討論会準備 午後：パリ市内視察（公共交通機関）	パリ泊
26日（金）	午前～午後：ホテル（公共交通機関）→パリ第7大学での討論会 夜：交流会→ホテル（公共交通機関）	パリ泊
27日（土）	午前：ホテル（送迎バス）→パリ・モンパルナス駅（高速鉄道【往復切符手配・指定席】）→ラ・ポール・エスクブラック駅 午後：→ラ・ポール・エスクブラック駅→ゲランド塩田・関連施設見学→ホテル（半日専用バス）	ゲランド泊
28日（日）	午前：ゲランド市内視察（徒歩） 午後：ホテル（送迎バス）→ラ・ポール・エスクブラック駅（高速鉄道【往復切符手配・指定席】）→パリ・モンパルナス駅（送迎バス）→ホテル	パリ泊
29日（月）	ホテル（送迎バス）→パリ・シャルル・ド・ゴール空港（空路）→	機内泊
30日（火）	東京着	

### 4. 訪問先と調査内容

- ベルギー国ルーヴェン・カトリック大学（交渉中）およびフランス国パリ第7大学（ほ

ぼ決定)での討論会と交流会。

- UNESCO 本部 (予定)、在ベルギーおよび在仏企業の訪問。
- 文化遺産の見学、ヨーロッパの環境・食文化の取り組みの視察。

#### 5. 費用負担

- 旅費見込等について説明会でお話します (費用の一部に大学からの補助が出る予定)。
- 調査団として大学経費で JCSOS 緊急事故支援システム (団体保険) に加入します。
- 安全管理の観点から、各個人で調査団共通の海外旅行保険への加入が必要です。同様に、現地調査中は海外で使用可能な携帯電話を携帯し、常時連絡が可能な状態にしておく必要があります。

#### 6. 応募要領

##### ➤ 応募書類

以下の①、②、⑤の応募書類は、経済学部グローバル・リーダーズ・プログラム (GLP) のウェブサイトよりダウンロードしてください。

- ① 参加申請書
- ② 健康状態申告書 (原則として、今年度に大学が実施する健康診断の受診を参加条件とします)
- ③ 応募理由 (書式自由、2000~3000 字程度、学部・学年、氏名、学籍番号を明記)
- ④ 成績表 (のコピー)
- ⑤ 承諾書 (選考結果通知後に提出)

##### ➤ 選考スケジュール

- (1) 3月29日(水) 13時30分からの説明会 (@法人本部棟3階、経済学研究科事務室) で、調査内容、旅費の見込などについてお話します。
- (2) 4月5日(水) 13時までに、応募書類①~③ (パソコンで入力) と④成績表コピーを以下のメールアドレスに送信して下さい。  
プロジェクト事務局 (EU) : [eu-research@econ.hit-u.ac.jp](mailto:eu-research@econ.hit-u.ac.jp)
- (3) 6日(木) 13時から面接を行います。場所と時間は5日にメールで通知します。
- (4) 選考結果は4月7日(予定) にメールで通知します。
- (5) 合格者は4月17日(月) までに、⑤承諾書(手書きで記入) と (2) で送信した ①参加申請書(参加者署名欄に手書きでサインを追加して) をプロジェクト事務局 (第1研究館1402号室、電話: 042-580-8499) に提出して下さい。

以上